

集落支援員 地産地消プロジェクト活動報告

本日の内容

- プロジェクトの概要
- 活動内容・成果報告
- 見えてきた課題

集落支援員 メンバー紹介



【左】

池原 久美子

西銘在住

【右】

上江洲 幹子

仲泊在住

プロジェクトの概要 (令和元年度よりスタート)



活動内容（4-6月）

＜お野菜便のEC販売＞

- 緊急事態宣言で活動が制限
- 一方で、宿泊や飲食店の休業などで余剰在庫を抱える生産者が増加



- ・ ECサイト”くめじまるしえ”を立ち上げお野菜セットを全国向けに販売
- ・ 2ヶ月で約50件を販売
- ・ 県内新聞記事掲載



活動内容（7-8月）

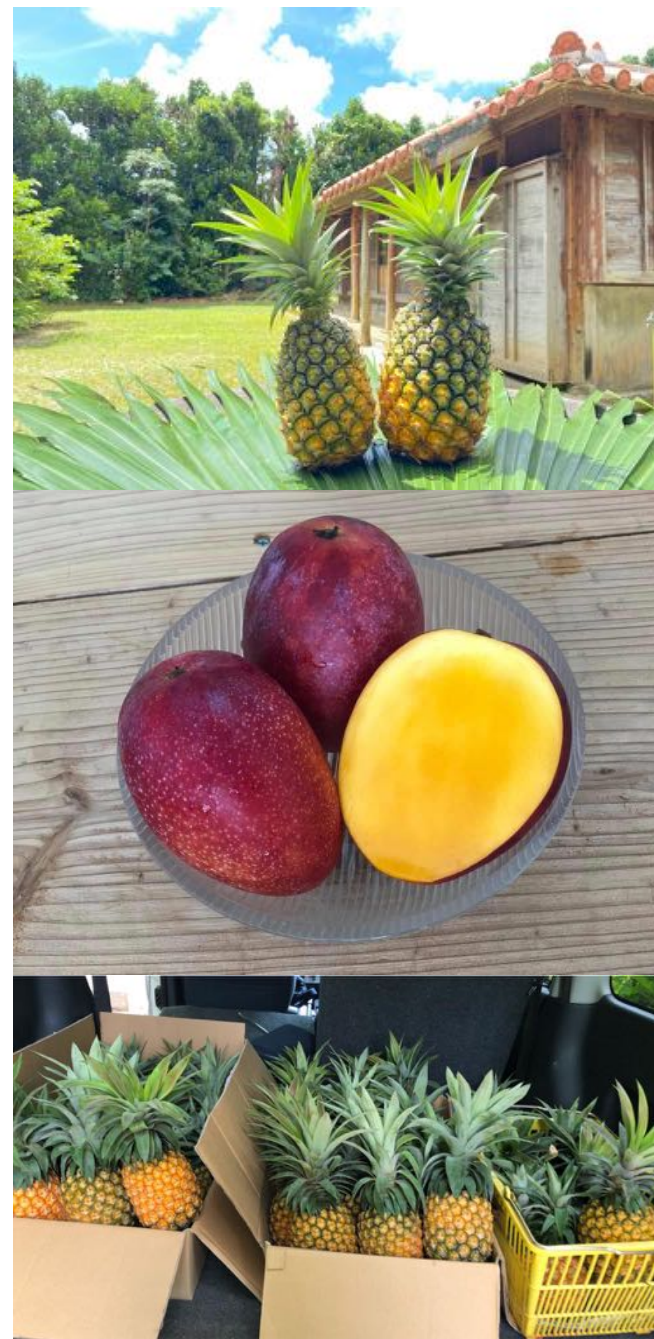
<島産果物の島内外販売サポート>

島内の生産者さんからの販売サポート希望のお声から、果物の島内外販売をサポート

- ECサイトやSNSを使って、情報を随時発信。
- お中元ニーズなどで贈答用の県外発送も多く、受け取った方からの注文など口コミで販路が拡大
- 島内でも直売を実施



2ヶ月でパイナップル約600個・マンゴー約100kgを
島内外に販売



活動内容（10-11月）

＜島内野菜の直売会＞

2020年10月11月の毎週開催された、サイプレスリゾート久米島主催のマルシェ”球美の収穫祭”に島内野菜直売で隔週参加。（合計8日）

一島内野菜をより身近に、より手軽に一

- 島内のお野菜を全て100円で販売する、“100円ベジ”を試験的に実施。
- 焼菓子などの加工品の試験販売も合わせて実施



活動内容（11月）

＜ロス野菜に関する島内全戸アンケートの実施＞

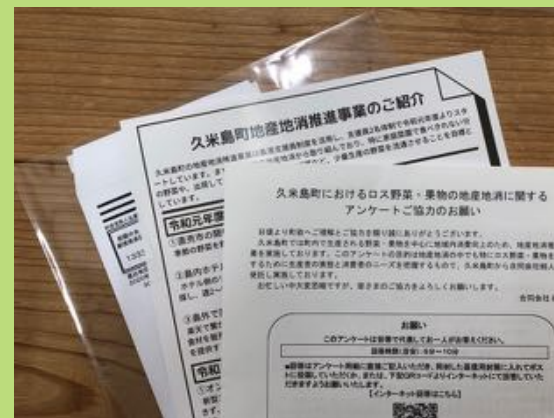
地産地消の今後の活動内容や方針の基礎調査として、
島内一斉にロス野菜・地産地消に関するアンケート実施（約3,500戸）

実施概要

期間：2020年11月1日～11月30日

方法：①久米島町広報紙とともにアンケート用紙を配布（約3,500部）
②久米島町ホームページに掲載

回収数：313回答（①郵送回答201/②オンライン回答112）



今回のアンケート回答から、島内の地産地消に対して
・価格面 ・野菜や果物を使った加工品への期待 ・販売機会の増加
などのご意見をいただきました。
（結果のご報告は3月の広報紙とともに配布実施）

活動内容（12月）

＜島内野菜を使った焼菓子をリリース＞

島内のみなさんからのご要望が多かった
島内のお野菜や果物を使った加工商品第一弾として
焼菓子 “球美ノ菓 結-yui-” の販売を開始

久米島の食と人を結ぶ
素朴でやさしい焼き菓子



島の畑人(ハルサー)が丁寧に作った南の島の日差しと
愛情たっぷりの野菜をつかいひとつひとつ丹精込めて手作りにしています。
久米島に住む沢山の人が関わってできた素朴で優しい味わいのギフトボックス。
季節のお野菜を使っているため、その中身はその時によって変わります。
春夏秋冬、ゆっくりと移り変わる久米島の四季をご堪能ください。

球美の菓
結-yui-

合同会社 結人舎 営業時間 9:00~17:00 (土日祝定休)
所在地 沖縄県島尻郡久米島町西銘874番地
電話 090-2962-2563
メール kumejimarche@gmail.com

久米島高校じんぶんファーム
の島かぼちゃともコラボ!!!!



4月以降の店舗等での販売開始に向けて現在準備中です

活動内容（通年）

＜島内ホテルへの野菜販売＞



昨年度に引き続き、
ホテル内飲食店と随時
情報共有をしながら、旬
の野菜や果物を
生産者や飲食店に無理
のない範囲で、利用いた
だいています。

来年度への課題

<活動を通して見えたニーズ>

- 野菜の販売機会を増やして欲しい
- 野菜の加工ニーズ（カット野菜、冷凍野菜、加工品など）



令和3年4月よりキッチンカーの運用を開始予定です

島内各所に車で移動し、みなさんのお近くへ！
お野菜の販売の他、お惣菜や加工品の販売も予定しています

3年目は...

地産地消を“より身近に”感じられる活動へ
自走化に向けた、事業体制の見直し